

日本とブラジルをつなぐ物語



冒頭：1925年7月23日、13歳の少年が日本に最後の別れを告げました。船がゆっくりと港を離れる中、少年は小さくなっていく日本列島をじっと見つめ続けました。これまでの思い出、出会った人々、慣れ親しんだ景色—そのすべてが、少しずつ遠ざかっていきました。それから、ちょうど100年。2025年8月2日。少年が最後の別れを告げたその場所に、今、彼のひ孫が自分のルーツを探しに立っています。100年前、曾祖父が感じたのと同じ潮風に吹かれながら、彼女はその歴史をたどろうとしています。

ごあいさつ みなさん、こんにちは。ブラジル国際交流員のハシモトマリナです。今月の「マルチ三重」では、私の人生のバックグラウンドでもある「日系移民」についてお話ししたいと思います。実は、冒頭の物語に登場した13歳の少年は、私の曾祖父です。去年の夏、彼がブラジルへと旅立った港を訪れ、移民者名簿の中に曾祖父の名前を見つけることができました。彼は自らの意志で海を渡ったわけではありません。家族の決断により、兄とともにブラジルへ向かうことになったのです。それでも、その時の一歩が、100年後の今の私へとつながっています。今回は、そんな家族の物語を通して、日本とブラジルをつなぐ移民の歴史をご紹介します。

日本移民の歴史

1908年、ブラジルのサントス港に781人の移住者を乗せた、日本からの初の移民船「笠戸丸（かさとまる）」が到着しました。当時、ブラジルのコーヒー農園では労働力が不足していた一方で、日本では人口急増と食糧不足が深刻な問題となっていました。生活に苦しんでいた人々は、「家族に少しでも豊かな暮らしをさせたい」という切実な願いを胸に、ブラジルへの移住を決意したのです。しかし、現地での生活は予想をはるかに超える厳しさでした。過酷な労働環境、慣れない食事、言葉の壁、そして低賃金、困難の連続でした。私の祖母の記憶では、食べ物を買うお金がなかったため、自分たちで野菜や大豆を育てて飢えをしのいだそうです。ちなみに、その大豆を使って醤油や味噌も手作りしていました。



努力の末に築いた生活

暑い中、朝早くから夜遅くまで農園で働き続けた結果、多くの日系移住者は徐々に農園から独立し、都市部へ移り住み、生活を安定させることに成功しました。私の曾祖父もブラジルで育ち、結婚後、カンピーナス市で商売を始めました。家族全員で協力しながら、早朝から深夜までパンや野菜、お菓子、お酒などを販売していました。その店は、50年以上経った今でも祖母が毎日開いています。私が小さい頃は、よく店を手伝ったり、いとこたちと遊んだり、ご褒美にお菓子をもらったりして過ごしました。日系人たちは、多くの困難に直面しながらも、子どもの教育を大切にしてきました。その努力は実を結び、現在では政治・経済・医療など、さまざまな分野で日系人が活躍し、ブラジル社会の発展に大きく貢献しています。

ブラジルで息づく日系文化

少年時代にブラジルへ渡った曾祖父は、他の多くの移住者と同じように、日本文化を生涯大切に続けました。橋本家の台所には必ず醤油があり、ブラジル料理と一緒に、漬物やカレー、おにぎり、お味噌汁などを食べていました。店ではいつもラジオから演歌が流れ、話す言葉はポルトガル語に日本語が混ざった独特のスタイルでした。これは私の家族に限ったことではありません。ブラジルに住む約200万人もの日系人に共通する文化です。彼らは日本を離れていても、心の中に常に日本がありました。ブラジルの文化を学びつつ、日本の魅力を次世代へ受け継いでいったのです。その結果、現在ブラジルには日本文化が深く根付いています。各地の日本文化協会が太鼓やソーラン節などの伝統を守り、サンパウロ市で毎年開催される「日本祭り」には、3日間で約20万人近くが訪れます。日本食もブラジルで広く親しまれており、日本食レストランが数多くあります。このように、日本から遠く離れた場所であっても、人々の思いや

努力によって文化は受け継がれ、形を変えながら生きています。そして、その文化は単なる「日本の文化」ではなく、ブラジルという国の中で新たに育まれた、かけがえのないものとなっているのです。私にとってこの日系文化は、家族の歴史であり、自分自身のルーツでもあります。

最後に

ブラジルへの日本移民は、希望と勇気の物語です。日系コミュニティから、私は大切なことを学びました。それは、「他の文化を尊重することは、自分の文化を捨てることではない」ということです。むしろ、多様な考え方や生き方を知ることは、自分自身を幸せにするための選択肢を増やすことでもありますし、互いに平和で生きるために欠かせないことだと信じます。多文化共生の可能性を自分の目で見ながら育った私は、だれでも自分のルーツに誇りを持つことができる、異文化に対して前向きな社会づくりに貢献したいです。

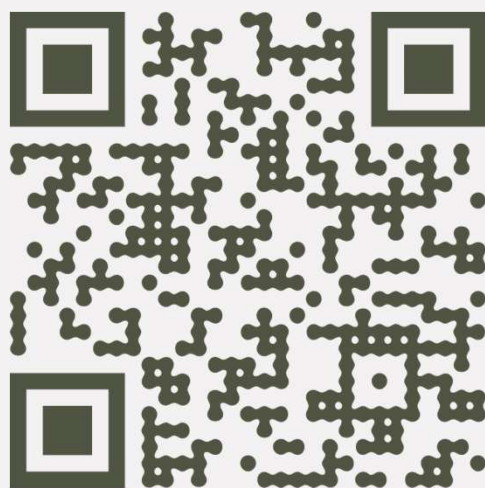


ご意見募集中!

あなたの声が、次回のニュースレターで

紹介されるかもしれません。

お気軽にご参加ください!



M u l t i c u l t u r a l M i e

マ

ル

チ

三

重

